

フランス・ドイツ訪問の主な内容

10月20日（日）

① 駐フランス日本国大使 面談 【全国知事会】

全国知事会として、駐フランス日本国大使と面談し、現地情勢にかかるブリーフィングを受けるとともに、今回のフランスでの共同プロモーション等に関して意見交換を行う。

10月21日（月）

② 現地旅行会社 訪問 【全国知事会】

全国知事会として、訪日旅行専門の有力な現地旅行会社の代表と意見交換を行い、三重県を含む各地域へのさらなるインバウンド誘客の促進を図る。

③ 現地旅行会社 ASIA（アジア）社 訪問

三重県として、アジア方面に強い現地旅行会社を訪問し、三重県の観光の魅力等についてトップセールスを行うことで、三重県へのさらなるインバウンド誘客の促進を図る。

④ 食品見本市「SIAL Paris 2024」 会場訪問 【全国知事会】

10月19日（土）から10月23日（水）まで開催される世界最大規模の食品見本市である「SIAL Paris 2024」において、JETROのジャパンパビリオン内に三重県ブースを出展し、5日間にわたり日本酒や和菓子の県産品プロモーションを実施することで、欧州における販路拡大や三重県の魅力発信を図る。

21日には、全国知事会として、知事が会場内の各ブース出展の様子を視察するとともに、出展者への激励を行う。

⑤ 「SIAL Paris 2024」 サイドイベント「日本の食の地域性と多様性」参加
【全国知事会】

JETROと全国知事会が主催するサイドイベント「日本の食の地域性と多様性」に参加。参加各県等が現地食品関係者やメディア等に対して、食に関するプレゼンテーションや試食・試飲の提供を行う。三重県は、県内伝統工芸品である四日市萬古焼の酒器を使用し、日本酒の試飲を提供するとともに、和菓子の実演を行うなど、県産品の魅力を発信する。

10月22日（火）

⑥ Belle Planete（ベルプラネット）社とのMOU締結式

今回の訪仏にあたり、フランス企業の福利厚生旅行の造成・催行に強みを持つ旅行会社と覚書を締結し、三重県への福利厚生旅行の催行実現に向けて両者が協力して取り組むことで県内へのインバウンド誘客を促進する。

⑦ 三重県観光セミナー

フランス企業による福利厚生旅行の三重県への誘致を図るため、フランス企業の福利厚生旅行催行決定権者を対象に三重県の観光や食の魅力をPRする観光セミナーを実施する。

⑧ JNTO（日本政府観光局）パリ事務所 訪問

フランスからの訪日インバウンド市場の現状につきブリーフィングを受けるとともに、三重県へのさらなる誘客に向けた意見交換を行う。

⑨ 駐フランス日本国大使公邸での共同観光プロモーション 【全国知事会】

フランス大使館と全国知事会が主催する大使公邸における観光プロモーションに参加し、フランス現地旅行会社、メディア及びフランス政府関係者等に対して、三重県の観光情報や食の魅力についてPRを行い、今後の三重県へのさらなる誘客につなげる。

10月23日（水）

⑩ エボニック社 訪問

県内に立地する日本アエロジル株式会社（四日市工場）の親会社であるエボニック社を訪問し、県内での操業に感謝を伝えるとともに、三重県の産業の魅力や県としての操業支援等について説明し、今後の県内へのさらなる投資をはたらきかける。

10月24日（木）

⑪ JETRO デュッセルドルフ事務所 訪問

現地経済事情及び現地企業の動向等についてブリーフィングを受けるとともに、今後のさらなる経済交流等について意見交換を行う。

⑫ 在デュッセルドルフ総領事 面談

総領事と面談し、現地事情のブリーフィングを受けるとともに、経済面等に係る今後の三重県とドイツの継続的な関係発展に向けた意見交換を行う。

【参考】食品見本市「SIAL Paris 2024」

会期：10月19日（土）～23日（水）

会場：パリ・ノール・ヴィルパント

主催：Comexposium（国際カンファレンス団体）

概要：100カ国以上から7,000社以上の企業が、自社の革新的な食品・製品・機器を出展する（来場者数2022年実績：約265,000人）食品業界最大の見本市であり、食品業界の生産者、輸入業者、バイヤー、小売業者などあらゆるレベルで多種多様な企業が参加する。JETROが設けるジャパンパビリオンには、81社・団体が出展予定。